

政策	明日につながる産業の振興	施策	就業環境の整備	基本事業	就業機会の確保
----	--------------	----	---------	------	---------

部名	経済部	事業開始年度	平成15年度	区分1	継続	実施計画事業認定	対象
課名	商工労働課	事業終了年度	-年度	区分2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	市内高等学校卒業予定者のうち就職希望者
意図	面接時の対応や自分の適性を把握して、社会人予備軍としてのスキルを身に付け、就業意識の向上を図る。
手段	ビジネスマナー教室及び職業教育講演会 1. 早期の職業観育成及び適正把握 2. 社会で必要な実践的スキルの習得 3. 保護者への情報提供

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	22年度実績	23年度実績	24年度予算	25年度予算	目標
対象指標1	市内高等学校卒業予定者のうち就職希望者数	人	163	135	150	174	
対象指標2							
活動指標1	事業開催回数	回	6	5	5	5	
活動指標2							
成果指標1	ビジネスマナー教室参加者数	人	206	119	167	119	
成果指標2	進路講演参加者数	人	728	436	72	436	
単位コスト指標							
事業費計 (A)		千円	2,782	3,278	1,800	1,965	0
正職員人件費 (B)		千円	2,418	2,408	2,833	2,820	0
総事業費 (A) + (B)		千円	5,200	5,686	4,633	4,785	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案 (2月時点)
 高校生と企業との交流会を開催して相互理解の促進を図り、就業を支援する。

25年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持 : 現状の目的や方法に変更がなかつ25年度実施する事業
- 見直し : 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止 : 23年度もしくは24年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
- 新規 : 25年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性 (コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性 (成果)	向上			
	維持			
	放低下			